

2008年7月18日の県議会における「名護市辺野古沿岸域への新基地建設に反対する意見書・決議」を実現させることを目的とする。

辺野古への新基地建設については、1997年12月の名護市民投票での「反対」の市民意思が示され、その後も今日まで各種世論調査において、県民の7割以上が辺野古をはじめ県内移設に反対を望んでいる。

民主党を中心とした鳩山新政権の発足で県民要求を実現させる絶好のチャンスである今、11月12日に予定されている米国オバマ大統領の来日にも符号させ、今一度、辺野古新基地建設と県内移設に反対の県民の意思を日米政府に強く示すため県民大会および政府要請行動を行う。

県民の要求を実現させる
絶好のチャンス。

辺野古への新基地建設と
県内移設に**反対**する

県民大会

11.8日

開会：午後2時（開場：午後1時）
会場：宜野湾市海浜公園屋外劇場

主催：県民大会実行委員会

共同代表：伊波洋一（宜野湾市長）／翁長雄志（那覇市長）／喜納昌吉（参議院議員）／玉城義和（県議会議員） 50音順

お問合せ：実行委員会事務所／〒900-0021 那覇市泉崎1-7-8（中村ビル1階） TEL.098-860-7438 FAX.098-860-7439

※会場へお越しの際は、公共の交通機関等をご利用ください。

選
択
を
！
な
す
べ
き

